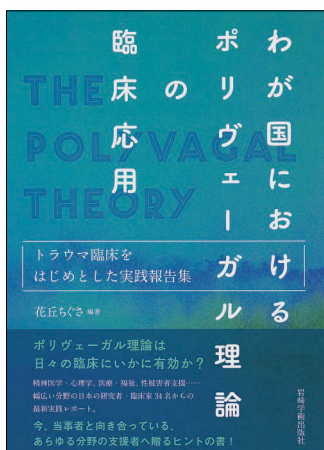




## わが国における ポリヴェーガル理論の 臨床応用 トラウマ臨床をはじめとした実践報告集

花丘ちぐさ＝編著

定価3300円（本体3000円＋税10%）

岩崎学術出版 ☎03-5577-6817

今号特集でも取り上げた理論。トラウマや過度のストレスにより人の心身がどう反応し回復していくかを理解する点でも有効で、昨今注目が集まる。本書では、研究者、臨床家34人による実践レポートを掲載。2016年熊本地震の際の被災者ケア、母子の肌接触の役割、性暴力被害者のナラティブの変化、坐禅など、幅広い領域での実践を通して当理論について理解を深めることができる。当事者に向き合うあらゆる領域の支援者にヒントが満載。

## アダルトチルドレンの教科書 回復のメタメソッド

横道誠＝著

定価1870円（本体1700円＋税10%）

晶文社 ☎03-3518-4942



アダルトチルドレンの困り事は多様ゆえ、特効薬のような対処法は存在せず、当事者自身が症状に合わせ探り当てる必要がある。本書では、一般的なアダルトチルドレン関連本では取り上げられない話題を盛り込み、物語形式で展開。多重当事者だからこそ書けた、新たな回復指南書。

## すき間の哲学

世界から存在しないことにされた人たちを拘う

村上靖彦＝著

定価2750円（本体2500円＋税10%）

ミネルヴァ書房 ☎075-581-5191



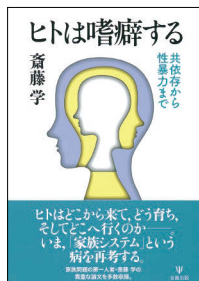
法制度のすき間、社会からの忘却、家のなかでの隠蔽、集団から排除する差別、抱える困難について名がないなどの理由によって、見えない存在となり、福祉的なセーフティネットから漏れてしまう人たちがいる。彼らを拘う活動・組織作りはありえるのか。かすかな SOS へのアンテナを磨く術を探る。

## ヒトは嗜癖する 共依存から性暴力まで

斎藤学＝著

定価3960円（本体3600円＋税10%）

金剛出版 ☎03-3815-6661



精神科臨床医として長年にわたり家族問題と向き合い、依存症治療にも従事した第一人者の論文集。当初から“健全家族万歳”という風潮に違和感を持っていたという著者。本書では主に“家族”の裏の部分について述べた論考のなかから厳選したものに加筆を加える。“家族システム”という病を再考する。

## 迷いのない人生なんて 名もなき人の歩んだ道

共同通信社＝編

定価1144円（本体1040円＋税10%）

岩波書店 ☎03-5210-4000



よく見かけるような著名人のサクセスストーリーではなく、身近な人の心の揺らぎに目を向けた1冊。職業、立場の異なる47人が、さまざまな経験を経た上で紡いだ言葉が並ぶ。人生に正解はなく、勝ち負けもない。「弱くていいし、迷ったっていいんだ」とそっと背中が押される。